

【開講日】平成31年3月25日(月)

ふゆ 三鷹サテライト教室

能・狂言

三鷹

302071

能楽対談

能〈一角仙人〉の魅力と謎に迫る

受講料 (振込額)	3,500円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜日	月曜日		日程	
	時間	14:45～16:45			
	回数	全1回	定員		50名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	本学教授・能楽資料センター長 三浦 裕子 (みうら ひろこ) 東京藝術大学講師・シテ方観世流能楽師 柴田 稔 (しばた みのる)				
	<p>三浦 裕子 東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。 著書に『能・狂言の音楽入門』、『初めての能・狂言』(共著)、『面からたどる能楽百一番』など。</p> <p>柴田 稔 シテ方観世流能楽師。1957年、大阪生まれ。八世観世鍔之丞、観世榮夫、九世観世鍔之丞に師事。 〈石橋〉〈道成寺〉〈安宅〉〈卒都婆小町〉〈翁〉などを抜く。 日本能楽会会員。鍔仙会理事。青葉乃会を主宰。東京藝術大学講師。関西大学文学部卒業。</p>				
内容	<p>能〈一角仙人〉は、インド発祥の説話に由来する作品で、能のなかで唯一、インドを舞台とする大変に珍しいものです。鹿と人間の間に生まれ、額に一本の角を持つ仙人が、龍神を岩屋に閉じ込め、そのために早魃が起こるものの、帝が差し向けた旋陀夫人(せんだぶにん)の魅力に負けて神通力を失った結果、岩屋の龍神たちが躍り出て雨をもたらすという変化に富んだストーリーを持っています。金春禅鳳(ぜんぼう)作の傑作で、歌舞伎(鳴神)の原作ともなりました。本講座では2019年6月に〈一角仙人〉を演じる予定のシテ方観世流柴田稔氏に、〈一角仙人〉の魅力やつとめる際の工夫などについて、実演を交えて語って頂きます。また、インド・中国・日本と国を越えて「一角仙人説話」が継承されてきた理由を考えてみたいと思います。</p> <p>※関連講座：302073 一角仙人説話を考える―『今昔物語集』を中心に―(大正大学非常勤講師 鈴木 治子)</p>				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

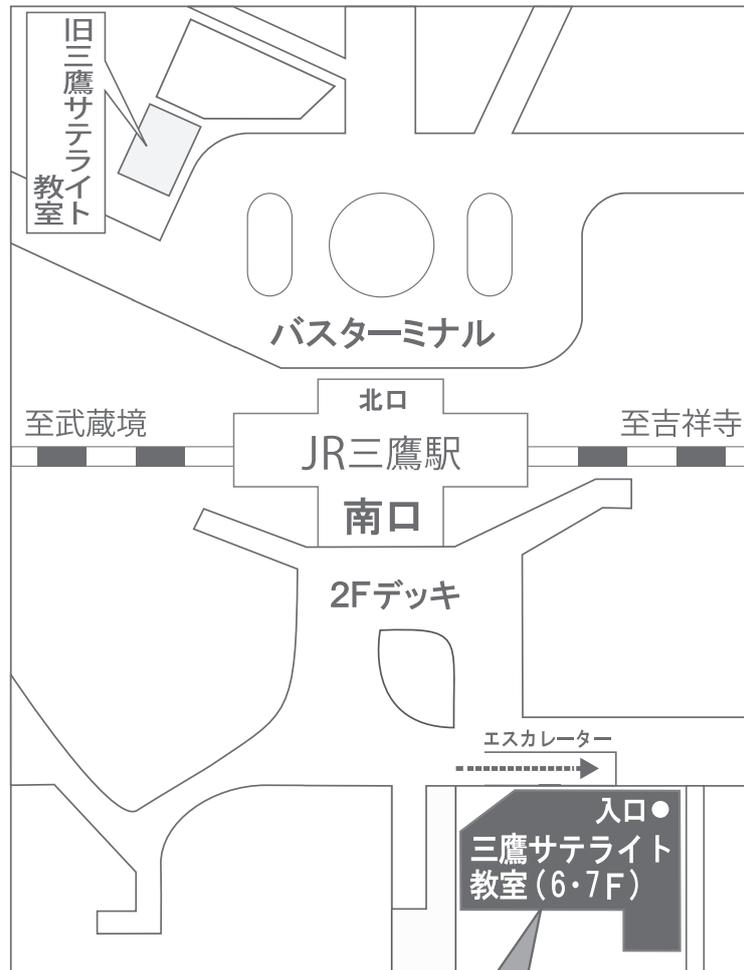
お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00 (祝日を除く)
：土曜日 9:30～15:30

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 6・7 F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。